

# コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年1月22日

新型コロナ感染と死産の関連：米国デルタ株流行前後の比較：

デルタ株流行前1.5倍、流行後4倍

## 【松崎雑感】

妊娠中の新型コロナ感染が死産を増やす事が報告されました。

日本の調査では、妊婦さんは非妊婦さんよりも新型コロナが2倍重くなるという報告があります。

妊娠中、妊娠予定の方はワクチンを受けた方がメリットが大きいと思います。

# 新型コロナウイルス感染と死産の関連：米国デルタ株流行前後の比較：

デルタ株流行前1.5倍、流行後4倍

DeSisto CL (CDC COVID-19 Response Team) ,et al. **Risk for Stillbirth Among Women With and Without COVID-19 at Delivery Hospitalization - United States, March 2020-September 2021.** **MMWR Morb Mortal Wkly Rep.** 2021 Nov 26;70(47):1640-1645. doi: 10.15585/mmwr.mm7047e1. PMID: 34818318; PMCID: PMC8612508.

妊娠中の新型コロナウイルス感染が死産を増やすかどうか明らかにされていない。

デルタ株流行後に死産が増えたという印象が語られている。大規模病院管理データベースPremier Healthcare Database Special COVID-19 Release (PHD-SR)を用いて、新型コロナウイルス感染と死産の関連を解析した。

2020年3月から2021年9月までの1,249,634出産中、8,154件（0.65%）の死産が発生した。

新型コロナウイルスに感染した妊婦21,653名から273件（1.26%）の死産が発生した。

新型コロナに感染していない妊婦1,227,981名から7,881件（0.64%）の死産が発生した。

全期間（2020年3月～2021年9月）を通じた新型コロナ感染妊婦の死産リスクは、非感染妊婦の1.90倍（1.69～2.15）だった。

一方、デルタ株流行前死産リスクは1.47倍（1.27-1.71）、デルタ株流行後死産リスクは4.04倍（3.28-4.97）と、デルタ株流行後に死産リスクが増加したことが分かった。

ワクチン接種を含む新型コロナ感染防止対策をしっかりと進めることが、死産増加を防ぐ対策である。